

パレット



佐野市男女共同参画宣言キャッチフレーズ

～認める 支える 分かち合う 個性かがやく参画社会～

夏休みの理系女子セミナーを開催しました。

理系分野に興味を持つ女子を増やしたい、女子学生に将来の進路選択の幅を広げてほしいと思い、理系女子セミナーを開催しました。普段見ることの出来ない化石館のバックヤードも見学しました。



化石が入った石を磨く体験中



奥村さんの講話

奥村よほ子学芸員は、葛生化石館に勤務しながら、中学校で学芸員の仕事の紹介をしたり、新種の化石の発見をしたり、化石の魅力を伝えています。奥村さんからお話を伺いました。



化石に興味を持ったきっかけは？

こどもの頃から自然の中の生き物が好きで、カブトムシを家で育てました。小学生の時は、親に博物館へ連れていってもらいました。そして「恐竜ブーム」「カンブリア爆発」など、昔の生き物はおもしろそうだなと興味をもち、大学で古生物学を専攻しました。

化石の研究の魅力は？

今はいない過去の生き物のことを知ると、その当時の地球環境を知ることができます。化石は進化も環境変化も教えてくれる奥深いものです。そこが魅力でもあると思います。

今後の展望は？

小さな化石を調べることで、地球規模の過去のことがわかるということ、こどもたちに化石の魅力として伝えたいです。葛生の地では、新種の化石発見にも携わってきました。佐野市の化石を叶うなら「すみずみ」まで解き明かしたい、そして葛生化石館をもっと多くの市内の人々に知ってもらいたいと思います。

パレットプラザさの講座

食品ロスの寸劇



7月2日、栃木県消費生活リーダー連絡協議会佐野支部により、食品ロスをテーマに開催されました。

日本の食品ロスは年間 646 万トン、家庭から出される食品ロスは 302 万トン、「野菜の皮のむきすぎ」「食べ残し」「賞味期限切れ」が大量の食品ロスの原因であることを知りました。

おむすびに例えると、1日1億個のおむすびが捨てられている計算となります。食品ロスを減らすためには、「買いすぎない」「作りすぎない」「作り変える」ことがキーワードです。

後半はすごろく型のエコライフゲームを楽しみました。SDGs について考える良い機会になり、環境問題にも目を向けていくことの大切さを学びました。

私達一人一人の小さな行動の積み重ねが、ゆくゆくは地球環境を守ることに繋がります。



< お知らせ > 佐野市男女共同参画プラン（第4期）を策定しました。

佐野市では、令和7年度～11年度の5年間を計画期間とする男女共同参画プラン（第4期）を策定しました。基本目標として、人権を尊重した男女共同参画の意識づくり、あらゆる分野における男女共同参画の推進、男女共同参画を推進する環境づくりを掲げています。

プランは市ホームページに掲載しています。



【女性相談】

実施日:毎月第4木曜日

9:30~16:00

●会場:パレットプラザさの
(田沼行政センター2階)

【女性のためのカウンセリング相談】

実施日:毎月第1木曜日 10:00~14:00

第3木曜 10:00~12:00 (要予約)

●会場:パレットプラザさの(田沼行政センター2階)



【女性の再就職相談会】

実施日:毎月第3金曜日

10:00~12:00 (予約優先)

●会場:こどもの国ミーティング
グループ



パレットプラザさの おすすめ図書

『新おとめ六法』

著者 上谷さくら 株式会社 KADOKAWA

事例をもとに Q&A 式でわかりやすい構成になっていて、知りたい情報や自分に必要なコンテンツから読み進めることができます。SNS に関するものや恋愛、財産分与に関するトラブル、闇バイトなどと多種多様な問題を解決へと導いてくれる本です。(貸出しを行っております。ぜひ、ご利用ください。)

【編集後記】 7月にパレットプラザさので、食品ロスの講座が開かれ、たくさんの市民が来場し、エコライフゲームを楽しみました。今年は、米が高騰、米不足が続き、食品ロスを減らす講座はとても興味深く、食べ物、電気、水を無駄にしない等、出来ることから始めれば、私たちが世界の未来を変えるかもしれません。

編集委員 今井美砂子 大室佐知子 黒澤千賀子
高橋晴美 竹下ミヨ子

パレット第31号【2025年8月発行】
編集発行 佐野市 市民生活部人権・男女共同参画課
〒327-0398 栃木県佐野市田沼町 974-3
電話 0283(61)1140 FAX0283(61)1142
E-mail:danjokakari@city.sano.lg.jp